



第 3 号

高畠町立高畠中学校
PTA 文化広報部

印刷：(有)寄清堂印刷
TEL 0238-52-0005



一年を振り返って



PTA 会長
高橋 雅明

会員の皆様、校長先生をはじめ教職員の皆様、高畠町民の皆様には日頃よりPTA活動に多大なご支援ご協力を賜り、心から感謝申し上げます。一年を振り返り、会員の皆さんと共に活動し、共に創り、共に学ぶことが出来たことをとても嬉しく思います。汗だくで頑張った花壇整備、ライオンズクラブさんの協力により、ゴルフ松本さんを招いての研修会、朝の挨拶運動・登校時の立哨など、各部長さん方、役員さん方は模索しながらの活動になりましたが、そのすべてが道筋になり、次年度の活動につながると思います。本当にありがとうございます。会員の皆様には、これから子どもたちが夢と希望を抱き、充実した中学校生活をおくるための教育環境を、家庭・学校・地域と共に創っていただきますよう、ご協力をお願い申し上げます。

祝 卒業

出会えてよかった
ありがとう

3学年の先生からのメッセージ

3学年主任
鈴木 茂夫

「生きて！恋して！夢を見て！」

3学年副主任
武田 学

「3学年全員の名前を覚えましたか？それぞれの道に進んでもたまに会ったら声を掛け合おう。227名の皆さん、卒業おめでとう。」

3年1組 担任
殿岡 富美

「教室にいただけで、自然と笑顔になるクラスでした。それはある意味、特殊技能です。これからも、たくさんの人を笑顔にしてあげてください。」

3年2組 担任
船山 遼一

「すべては日々の努力から。夢に向かって頑張れ！」

3年3組 担任
佐々木 健一

「3年3組の32色を使った1枚の絵は未完です。完成するのはいつになるのか…。その頃、みんなでまた会おう！」

3年4組 担任
船山 達郎

「高島中3年生として頑張ってくれたと思います。今度は1年生として明るく頑張ってください。」

3年5組 担任
三宅 祐介

「主を畏れることは知恵の初め。無知な者は知恵をも論しをも侮る。」
聖書：箴言1章7節

3年6組 担任
小池 則子

「始めなければ始まらない。一度きりの人生。やりたいことを見つけていっぱい生きてください。」

3年7組 担任
愛澤 奈々

「全員で学級の居心地を良くしてくれてありがとう。これからも自分を大切に、周囲の人も大切に。自分の夢を形にするまで、己を信じて突き進んでください。」

かがやき担任
下平久美子

「『素直な心』『相手を思いやる気持ち』『元氣な挨拶』皆さんの宝物をいつまでも大切にしてください。」

3学年副担任
熊坂 律子

「たくさんのお出合いがあった1年間、これからもいい出会いと豊かな人生を。」

3学年副担任
佐藤 恵

「みんなとの合唱の時間楽しかったなあ。自分の好きなもの、好きなこと、ときめく心を大切に、充実した高校生活を送ってください。ご卒業おめでとうございます。」

卒業に寄せて ~クラスに伝えたい思い~

三年一組はこの学校の中で一番仲の良いクラスだと思います。合唱コンクールや体育祭など、様々な行事をみんなで協力し合って頑張ってきました。一つも優勝はとれなかったけど、クラス一丸となって取り組んできた行事は、忘れられない思い出です。最高の一年間をこのクラスで過ごすことができていることに良かったです。「一年間ありがとうございました。これからそれぞれ大変だと思うけど頑張ろう。大人になったらいつか会おう。」

三年一組
山口あゆみ
長谷川 恋



3-1



3-2

四つの中学校が統合して、最初はみんな緊張していましたが、一緒に生活する中で緊張が解け、毎日学校に行くのがとても楽しみになりました。体育祭や合唱コンクールなどの行事で、自分は組頭や指揮者をしました。みんなが必死に頑張っている姿を見て、とても感動しました。クラスが一つになっていることを感じました。
僕は本当にこのクラスが大好きです。一年間ありがとう。

三年二組
高橋 真広



三年三組
若松 和奈

「ありがとう。」私はとにかくこの言葉を伝えたいです。三年三組は温かいクラスです。そして、「32人32色」という学級目標の通り、それぞれ個性があり、32色を合わせると、優しい色になりました。
最初は毎日不安しかありませんでした。さまざまな行事や日々の生活をしていく中で、その不安はひとつもなくなり、少しずつクラスが完成していくのがわかって、嬉しかったです。三年三組で本当によかったです。



3-4

三年四組
渡部 遙夏

私は卒業する時のクラスがこのクラスでよかったと思います。体育祭や合唱コンクールも男女で仲良く協力してきて、すごく楽しかったです。普段の生活でも、ふざけるところはふざけて、まじめなところはまじめで、そういうところも大好きです。
卒業後、バラバラになるのは悲しいし寂しいです。またこのメンバーで会えたらいいなと思っています。四組のみんな、今までありがとう。そしてこれからも頑張ろう。



3-5

三年五組
渡部 空

新しいクラスになり、はじめは不安なことだらけでした。しかし、体育祭や文化祭で、一緒に汗を流し、一緒に嬉し涙を流せたのは、このクラスだったからだと今では思います。楽しいことばかりではなく、もちろんつらいことも時にはありました。そんな時も声をかけてくれる友達がいる、そのおかげで頑張れるきっかけができるなど、このクラスでよかったと思う瞬間がたくさんありました。そんな五組の皆に「ありがとう」と伝えたいです。



3-6

三年六組
島倉 日和

体育祭では、白軍一丸となって競技優勝を勝ち取り、文化祭では心を一つに「六組」のハーモニーを紡ぎ上げました。
嬉しかったことや辛かったこと、喜びを分かち合えた三年六組は、最高の仲間と作り上げた私の二つ目の居場所です。間近に控えた卒業が名残惜しいくらい、私はこのクラスが大好きでした。
六組で、この仲間たちに出会えて、本当に良かったです。たった一年という短い時間でしたが、たくさんさんの思い出をありがとうございます。



3-7

三年七組
八巻 音遠

このクラスは、良い人ばかりです。他のクラスの人は、「個性的な人ばかりだ」と言います。私も同じように思いますが、それが七組の良いところだと思います。互いが互いに個性を尊重できるから、みんな個性的なのだと思えます。中学校生活最後の一年を、このクラスで過ごすことができて良かったです。みんななら、高校でもうまくやれると思います。私も、自分を忘れず、頑張りたいです。

魂

大山 玲佳

これからの人生、辛いことや楽しいことなどたくさんあると思いますが、仲間と「魂」をつなぎ、色々な壁を乗り越えていきたいと思っています。

興

新野 桜子

「興」という字には、今までなかったことを始めるという意味があり、自分の限界を決めず、新しい自分を興していきたいと思いこの字を選びました。

心

佐藤 拓馬

僕は、勉強やスポーツをすることも大事だと思うけど、何事も「心」から始まると思うので、優しい心、温かい心、素直な心が大切だと思います。

2学年PTA行事

途

道は様々である。その中でも、目標達成のために踏まねばならぬ「途」がある。そんな「途」を自分で切り拓くという意味で「途」を選んだ。

立志式「志を胸に」

2月4日高島町文化ホールにて立志式が行われました。一人一人が将来の夢や目標を表す一文字を選び、堂々と発表しました。その思いを貫き、輝く未来に邁進していかれることでしょう。

笑

石川 永愛

楽しいから「笑」うだけでなく、真剣に取り組んで達成した時の「笑」うを大切にしたい。そして、みんなが「笑」顔でいられれば学校生活がもっと素敵になると思うから。

横 夏鈴



勝

須藤 さくら

勉強や部活などで自分に甘くしてしまう時があるので、そんな自分に打ち「勝」てるようにこの字にしました。これからは、自分まきびしく勉強や部活動を頑張ります。

一年間を振り返って

ホッケー部部長 鈴木ひかり



私たちホッケー部は、平日は主に体力づくりや筋トレなどのトレーニングを頑張ってきました。また、土日には川西中

科学部部長 鈴木 光輝

科学部では、春に一から畑を始め、秋にはいろいろな野菜を収穫することができました。そして、畑を耕し、苗を植え、収穫するまでの様子を、映像に記録し、一本の動画にするため、編集作業を行っています。動画が完成したら、たくさんの方々に見ていただきたいと思っています。

総合文化部部长 新江 未夢



私たち総合文化部は、科学部と共同で、春に花壇と畑の苗植えをし、夏は水かけや除草などを行って、作物の世話を続けてきました。そして、秋に実ったたくさんのお作物を収穫し、調理していただきました。また、畑や花壇が終わった後は枯草や根を取り除き、チューリップの球根を植えました。このような活動を映像に収め、編集して一本の動画にまとめています。

美術部部長 横山 優奈

美術部では、主に絵を描く活動をしてきました。自分が描きたい絵や、自分が作りたい作品に取り組んで、毎日こつこつ制作しています。それらの作品を、地域の文化祭やコンクールなどにも出品しています。一人ひとりの個性あふれる作品を、ぜひ皆さんにも見ていただきたいと思っています。

進路 激励会

1月27日に進路激励会が行なわれました。インフルエンザ流行のため各教室で1、2年生から3年生に向けて激励の言葉、そして手作りの絵馬が贈られました。

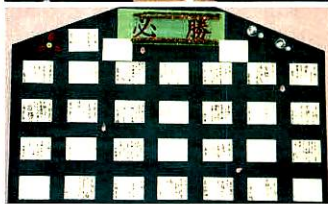
激励を受けて

三年一組 小野 哲平

一、二年からの激励やすてきな絵馬をいただき、三年一組一同、とても勇気と元気をもらいました。後輩一人ひとりからの応援の言葉により、精一杯の力で受験に臨むことができました。ありがとうございました。

三年六組 河原 桃花

私たちは、一、二年生の激励を受けて、受験に向けてしっかりと勉強しようと思えました。残念ながら全体の応援は聞けなかったけれど、毎日二階から響いてくる応援に励まされています。受験頑張ります。





生徒会新旧役員を紹介



新役員



旧役員

高畠中学校が開校し、もうすぐ一年がたちます。三年生は四つの中学校が集まり、まとまるのも大変な中で高畠中学校の新しい伝統を築き上げてくれました。その伝統を私たちが受け継ぎ、特に活気あるあいさつを中心に今まで以上に良い高畠中学校を築いていくために、全校生で協力していきたいと思えます。

安部 司

新生徒会長の言葉

私達は、初年度である高畠中の礎をつくれるよう頑張ってきました。特に、体育祭や合唱コンクールは、全員が一つの目標に向かって取り組み、感動できたと思います。次の世代には、さらにすばらしい高畠中をつくってほしいと思います。

井場 広洋

旧生徒会長の言葉

PTA活動を ふり返って

おかげさまで

校長 遠藤 正真

本校にとつて初めての冬は、通学の安全確保や校舎からの落雪注意等、夏場とは異なった新たな対応を要しました。降雪の中、立哨下さったり、バス停付近を除雪してください。たりしたPTA役員の方はもちろん、西側駐車場について会員の皆様にはご不便もかけましたが、通行ルールを順守いただいたことで、事故もなく「おかげさまで」と感謝申し上げます。日本人の「おかげさまで」の心は、本校教育理念「愛」に通じるものです。これからも、生徒、教職員共に感謝の想いを大事にしていきたいと思えます。

二学年部長 鈴木 幸英

今年度は、一学期に高校説明会を計画し、各高等学校の先生方からそれぞれの学校の特色について親子でお話をお聞きしました。三学年会員のみなさまのご協力により、スムーズに運営することができましたこと、改めて御礼申し上げます。今年も統合、卒業と、子どもたちにとっても激動の一年だったと思います。その中で、体育祭や町民音楽祭、合唱コンクールなどに全力で取り組み、新しい仲間との関わりを深めてくれました。この出会いを財産にして、高校でも大いに活躍してほしいものです。保護者として今後とも見守っていききたいと思えます。一年間、本当にありがとうございました。

文化広報部長 田中 歩

今年度は記念となる「耕・結・愛」第一号の発行から始まり、計画通り三回発行することができました。ほんの一部ではありますが、広報誌を通じて、子どもたちの活躍やPTA活動を伝えることができましたかと思えます。

また、無事に活動を進めることができたのも、原稿をお寄せいただいた皆様、毎号遅くまで編集作業をいただいた部員の皆様、担当先生方のおかげと深く感謝申し上げます。一年間本当にありがとうございました。

二学年部長 安藤 俊

今回こうして学年部長をさせていただいたことで、最初は初めてのことばかりでも不安もありましたが、いろいろな方と出会い、楽しく役目を務めさせていただきました。子ども達も新しい高畠中の伝統を築くために頑張っています。親としても何らかの形で色々お手伝いできたかと思っています。この一年、保護者、役員、教職員の皆様にご協力がなければ、行事を無事終えることはできなかったと思えます。一年間ありがとうございました。

育成研修部長 平井 良寿

あいさつ運動では、のぼり旗・ビブスを作成しました。準備に時間がかかってしまい、一学期に実施できなかったのが反省点です。

教育講演会は、来賓対応・駐車場係・受付係と分担し、協力しながら実施でき、初年度としては円滑に運営できたと思えます。ご理解ご協力ありがとうございました。

一学年部長 山中 洋一

一学年会員各位のご協力により無事に役割を果たす事が出来ました事をお礼申し上げます。会員数の多さと前例の無い活動に個人的には多少の不安を抱えながらのスタートでしたが、打合せ・懇親会と活動を重ねるうちに不安が払拭され、369名が参加した学年ビーチバレーボール大会では「勝利」を目指して各々が心を一つに出来たと思えました。今年度方針の「交流を図って会員相互の一体感を醸成する」は達成できたと思えます。この状態を来年度に繋げ生徒達の為に、より良い活動にしていきたいと思います。

環境・保体部長 関 豊

統合中学校一年目、環境・保体部では活動方針として、親子で学校内外の環境美化活動の実施を掲げ、重点活動として花壇整備の実施を行いました。教職員の皆様を始め、保護者の皆様のご協力により、校舎正面の花壇には生徒による花植えが行われ、とても綺麗な花壇が出来上がりました。改めて感謝申し上げます。

また、来年度につきましても、校舎南側・西側の花壇整備がまだ完了しておりませんで、引き続き皆様のご協力を賜ります様よろしくお願い致します。一年間ご協力ありがとうございました。

編集後記

一年日の高畠中を力強く引っ張ってきた二年生が卒業を迎え、二年生、一年生へとバトンが渡されました。きつと来年も、先輩の姿を追い、新たな素晴らしい一ページを見せてくれることでしょう。

お忙しい中、原稿をお寄せいただいた皆様には、心より感謝申し上げます。一年間誠にありがとうございました。



編集委員(一学年)

- 濱田 千恵
- 樗 美津子
- 島津 純一
- 安部 茜
- 田中 歩
- 漆山ゆみ子
- 小池 則子
- 安部ちゆき
- 佐藤 竹春
- 戸田 聡
- 新開 哲
- 梅津 佑妃
- 木村由佳子